

2014年7月11日
在リオデジャネイロ日本国総領事館

リオ州の安全情報(2014年29号)

ワールドカップ決勝戦に向けた抗議デモの計画について

ワールドカップ決勝戦が開催される13日にあわせ、ブラジル各地ワールドカップ開催反対デモが予定されており、決勝戦及び閉会式会場であるリオデジャネイロでも、7月13日(日)午後1時から、チジュカ地区サエنز・ペナ広場においてデモが計画されています。

インターネット上では既に数千人が参加を表明しており、軍警察によれば、数千人から1万人規模にまで膨れあがることも予想されます。

チジュカ地区はマラカナンスタジアムにも近く、軍警察は、1万人規模の厳戒態勢でデモ隊をスタジアムに近づかせないよう封じ込める方針です。

当日はチジュカ地区への不要不急の外出を控え、もしやむを得ず出かけるのであれば、テレビやインターネットで最新の情報を入手して警戒してください。また、デモが開催されるような様子(広場等公共スペースにプラカードを持った人々が集まり始める等)を察知した際は直ちに安全な場所に退避するようお願いします。

【スタジアムに向かう際のアドバイス】

- 混雑した時間帯を避けるため、早めに競技場に向かいましょう。
- 移動の際は、安全確保のため、警察、警備員の指示に従いましょう。
- 小さいお子さんの手は絶対に放さないでください。
- 試合終了後は、特に混雑しますが、移動の時間を少しずらすことにより混雑を避けることも出来ます。
- 特に試合観戦後、相手チームサポーター等と些細なことからトラブルに発展するケースもあります。

会場周辺にはファベラ(貧民街)等も存在し、決して治安の良い地域ではありません。安全のため、試合終了後は、まっすぐ宿舎に帰り、宿舎に戻った後、ゆっくり試合の余韻に浸るようにしましょう。